地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

令和5年1月20日

協議会名:江差町地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容】 ・バス利用実態調査 ・江差町地域公共交通活性化協議会の開催 ・江差町地域公共交通計画(案)の作成(3月実施予定) 【結果概要】 ・町内を通過するバス路線の乗降調査を実施し、バス路線によって利用率が極端に多い乗車区間、少ない乗車区間に浮き彫りになるなど、利用目的や利用実態について把握した。 ・バス利用実態調査の一環で、バス利用者の一端を占めている江差高校生の通学状況について調査するため、同校の生徒及び保護者を対象にアンケート調査を実施し、公共交通の利用者属性や利用状況について把握した。 ・これまで実施した各種調査から、潜在的な需要も含め、地域に適した公共交通体系について検討の上、協議会に諮るための計画素案を作成し、協議会の検討を経て、将来に繋がるような地域公共交通計画として最終的にとりまとめる。	A 計画通りに事業は適切に実施される予定	・今後、パブリックコメントの実施及び協議会の検討を経て、令和4年度末に江差町地域公共交通計画として最終的にとりまとめる。計画の素案の概要は次の通り。 計画区域 江差町内全域 計画期間 令和5年度から令和9年度 基本理念 持続可能な暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとの交通「まち」 基本目標 1 先進技術も活用した住民が使いやすい公共交通形態の導入・確保 2 地域内交通と広域交通の接続拠点の創出 3 公共交通の見える・魅せる化に向けた利用促進策の実施 4 町民等の広域的な移動機会の確保に寄与する連携策の実施